中学校 数学知識 +A プラスアルファ

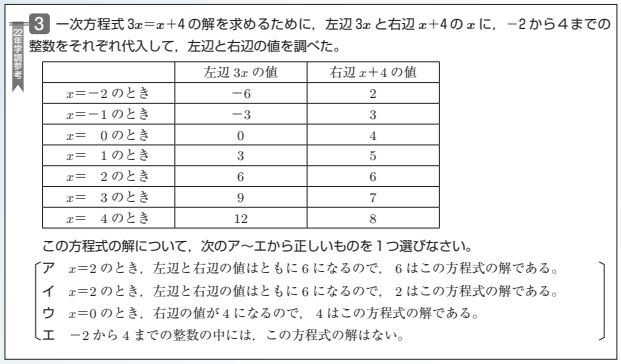
主な仕様
- 中学校１～３年向け（各学年分冊）
- B5 判　● 40 ～ 48 ページ
- 各学年 380 円（税込み）
- 詳細な解説がついた別冊解答例つき

長野県算数数学教育研究会　編集

知識定着の羅針盤

『数学知識＋ A』は，知識・理解の定着に重点を置いた問題集です。

● 学力調査類題の掲載



3 一次方程式 $3x=x+4$ の解を求めるために，左辺 $3x$ と右辺 $x+4$ の x に，-2 から４までの整数をそれぞれ代入して，左辺と右辺の値を調べた。

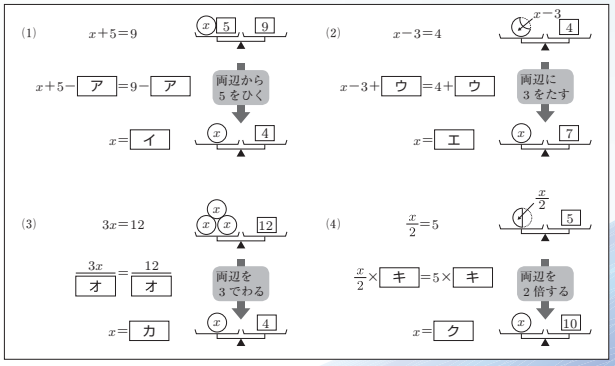
	左辺 $3x$ の値	右辺 $x+4$ の値
$x=-2$ のとき	-6	2
$x=-1$ のとき	-3	3
$x=0$ のとき	0	4
$x=1$ のとき	3	5
$x=2$ のとき	6	6
$x=3$ のとき	9	7
$x=4$ のとき	12	8

この方程式の解について，次のア～エから正しいものを１つ選びなさい。

ア　$x=2$ のとき，左辺と右辺の値はともに６になるので，６はこの方程式の解である。
イ　$x=2$ のとき，左辺と右辺の値はともに６になるので，２はこの方程式の解である。
ウ　$x=0$ のとき，右辺の値が４になるので，４はこの方程式の解である。
エ　-2 から４までの整数の中には，この方程式の解はない。

例えば，全国学力・学習状況調査の知識問題（旧 A 問題）類題が掲載されています。こうした問題は，ここ数年の長野県高校入試でも出題されるようになっています。

● 「問題を解くだけ」にならない工夫



上皿てんびんをイメージした図解とともに等式の４つの性質にそれぞれ対応した問題を掲載。授業と直結した問題で，等式の性質の理解を深めることができます。

お使いの教材に プラスアルファ ＋α で，知識理解の定着をサポート

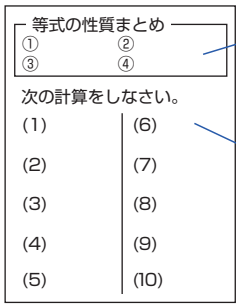
採択していただいた先生からは，上記の点を評価していただき，技能問題を中心に掲載している B５判書き込み式教材と併用しながらご活用いただきました。

「数学知識＋A」は，**学校で学んだ授業と直結**していてよいと思います。特に，**知識理解の観点を扱う問題は，他の市販の問題集にはない部分**です。

例えば方程式の解の意味と等式の性質のような部分は，他教材だとページ上部にある例題やポイント部分にまとめられてしまいますが（※），この問題集ではきちんと問題になっています。

「数学知識＋A」を，技能問題中心の**他教材と併用しながら活用**することで，**単に問題を解くだけにはならないように**しています。

※ 等式の性質を扱う他社教材のイメージ



等式の性質がページの上部にまとめられている。

ページの大部分は，それを用いた計算技能を高めることを意図した問題が出題されている。

そのほか，夏休みの宿題としても活用できます。詳細は，裏面をご覧ください。

発行／信州教育出版社
Tel 026-232-0291

取扱い／しんきょうネット
Tel 026-233-1135　Fax フリーダイヤル 0120-25-1098

知識理解の定着と，長野県高校入試を見据えた特色ある問題集です。ぜひ，ご採用ください。

この教材の活用例……例えば，こんな場面で使えます。

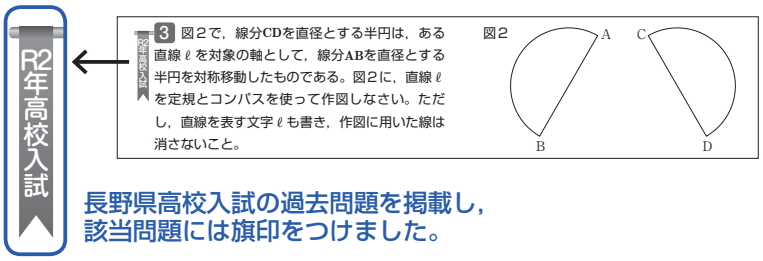
●学年別教材との併用

教科書準拠の B5 判書き込み式教材（学年別）と併用して活用することで，技能中心の問題集では身につかない基礎的な内容の意味の理解や，技能を支える方法知の理解を図ることができます。

● 長期休みの課題帳としての利用

基礎的な内容を中心に，１年間の学習内容がコンパクトにまとまっているので，長期休みの課題としても最適です。例えば，夏休みの課題帳としてご活用いただくことが可能です。それ以降も，冬休みや春休み，臨時休校の際の課題など，１年間を通じてお使いいただけます。

さらに……数学知識＋Ａなら，１年生から長野県高校入試に触れられます。



長野県高校入試の過去問題を掲載し，該当問題には旗印をつけました。

日々の学習の中で，その内容に関わる実際の入試問題に触れることができます。入試問題のイメージがわき，学習のモチベーションアップが期待できます。